

○水生生物モニタリング調査結果一覧（太田川F）

<太田川F 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
F-1	○	○	○	○	○	○

<太田川F 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透視度 (cm)		
F-1	37.5975°	140.9252°	R3.6.17	09:10	09:30	18.2	18.5	シルト	7.5Y5/2	なし	0.40	>50		

<太田川F 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
F-1	37.5975°	140.9252°	R3.6.17	09:10	7.4	0.6	2.7	9.9	5.9	0.04	1.0	7	2.4	0.0020	0.051	0.0031

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<太田川F 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E <sub>N.H.E</sub> (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
F-1	37.5975°	140.9252°	R3.6.17	09:30	7.2	256	23.0	2.6	2.5	2.638	11.2	16.9	35.2	15.1	15.3	6.3	0.40	9.5	23	530	1.1

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<太田川F 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム (Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		成長段階	消化管内容物										測定部位	計	Cs-134	Cs-137			
F-1	太田川本流	37.5975°	140.9252°	R3.6.15	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物 (藻類を含む)	—	0.015	—	—	—	558	18	540	—
					節足動物	昆虫	カゲロウ	チカゲロウ	<i>Isonychia valida</i>	チラカゲロウ	84	0.0073	幼虫	—	—	77	N.D. (4.5)	77	—
					節足動物	昆虫	トンボ	エゾトンボ	<i>Macromia amphigena amphigena</i>	コヤマトンボ	27	0.0076	幼虫 (ヤゴ)	—	—	28	N.D. (5.9)	28	—
					節足動物	昆虫	トンボ	オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>	オニヤンマ									
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Stylogomphus suzukii</i>	オジロサナエ									
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Sieboldius albardae</i>	コオニヤンマ									
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Davidius sp.</i>	ダビドサナエ属									
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Asiagomphus melaenops</i>	ヤマサナエ									
					節足動物	昆虫	トンボ	ヤンマ	<i>Boyeria maclachlani</i>	コシボソヤンマ									
					節足動物	昆虫	ヘビトンボ	ヘビトンボ	<i>Parachauliodes sp.</i>	クロスジヘビトンボ属									
					節足動物	昆虫	ヘビトンボ	ヘビトンボ	<i>Protohermes grandis</i>	ヘビトンボ	39	0.015	幼虫	—	—	15	N.D. (5.3)	15	—
					節足動物	軟甲	エビ	テナエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	スジエビ	59	0.15	成体	—	—	62.1	2.1	60	—
					節足動物	軟甲	エビ	ヌカエビ	<i>Paratya improvisa</i>	ヌカエビ	343	0.10	未成体/成体	—	—	54	N.D. (3.2)	54	—
					節足動物	軟甲	エビ	モクスガニ	<i>Eriocheir japonica</i>	モクスガニ	4	0.050	未成体	—	—	66	N.D. (6.0)	66	—
					脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ	<i>Anguilla japonica</i>	ニホンウナギ	4	0.69	未成魚/成魚	魚類、水生昆虫類、カエビ	内臓除去	404	14	390	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	26	0.17	未成魚/成魚	—	—	135.3	5.3	130	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Candidia temminckii</i>	カワムツ	7	0.029	未成魚/成魚	—	—	66	N.D. (3.0)	66	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Carassius auratus</i>	ギンブナ	3	0.030	未成魚	—	—	56	N.D. (8.5)	56	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	トシヨウ	<i>Cobitis biwae</i>	シマドジョウ	10	0.030	未成魚/成魚	—	—	46	N.D. (5.6)	46	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou</i>	ヤマメ	3	0.053	未成魚	—	—	74	N.D. (4.0)	74	—
脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Rhinogobius fluviatilis</i>	オオヨシノボリ	11	0.046	成魚	—	—	168.0	8.0	160	—					
脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Tridentiger brevispinis</i>	ヌマチチブ	1	0.019	成魚	—	—	130	N.D. (6.7)	130	—					
粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.23	—	—	—	63.5	2.5	61	—					
F-5	太田川本流	37.6022°	140.9868°	R3.6.15	脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ	<i>Anguilla japonica</i>	ニホンウナギ	7	1.2	未成魚/成魚	甲虫類、カエビ、ヘビトンボ、トビケラ	内臓除去	95.7	3.7	92	0.48
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Carassius auratus</i>	ギンブナ	3	1.5	成魚	不明消化物	内臓除去	42.6	2.6	40	0.92
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	アユ	44	0.47	未成魚	—	—	44.1	2.1	42	—
					脊椎動物	両生	無尾	アマガエル	<i>Lithobates catesbeianus</i>	ウシガエル	1	0.022	幼生 (オタマシヤク)	—	—	140	N.D. (5.0)	140	—

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。